

福島訪問の報告

参加日程：2021年9月24日(金)～9月29日(水)

目的：スタディツアー

内容：車で移動しながら各地の線量測定
伝承館やアーカイブミュージアムの訪問
キノコがり&検査

24日	国道6号線を双葉から富岡へ 富岡漁港、富岡アーカイブミュージアム 東日本大震災・原子力災害伝承館
25	小高→浪江町→川俣町→飯舘村 浪江町津島地区、川俣町山木屋地区、飯舘村長泥地区 飯舘村役場、認定こども園 伊藤さん宅
26	キノコ狩り
27	二本松の福島分室 葛尾村→浪江町→川俣町→飯舘村
28	福島分室でホールボディカウンター測定 猪苗代湖 遊雲の里（菅野さん）
29	福岡へ

キノコ狩り

香茸

「いのはな」とも呼ばれる。
高級なキノコ。香りが強い。
マスク越しでも強い香りが感じられた。
大きめのサイズのものがたくさん生えていた。



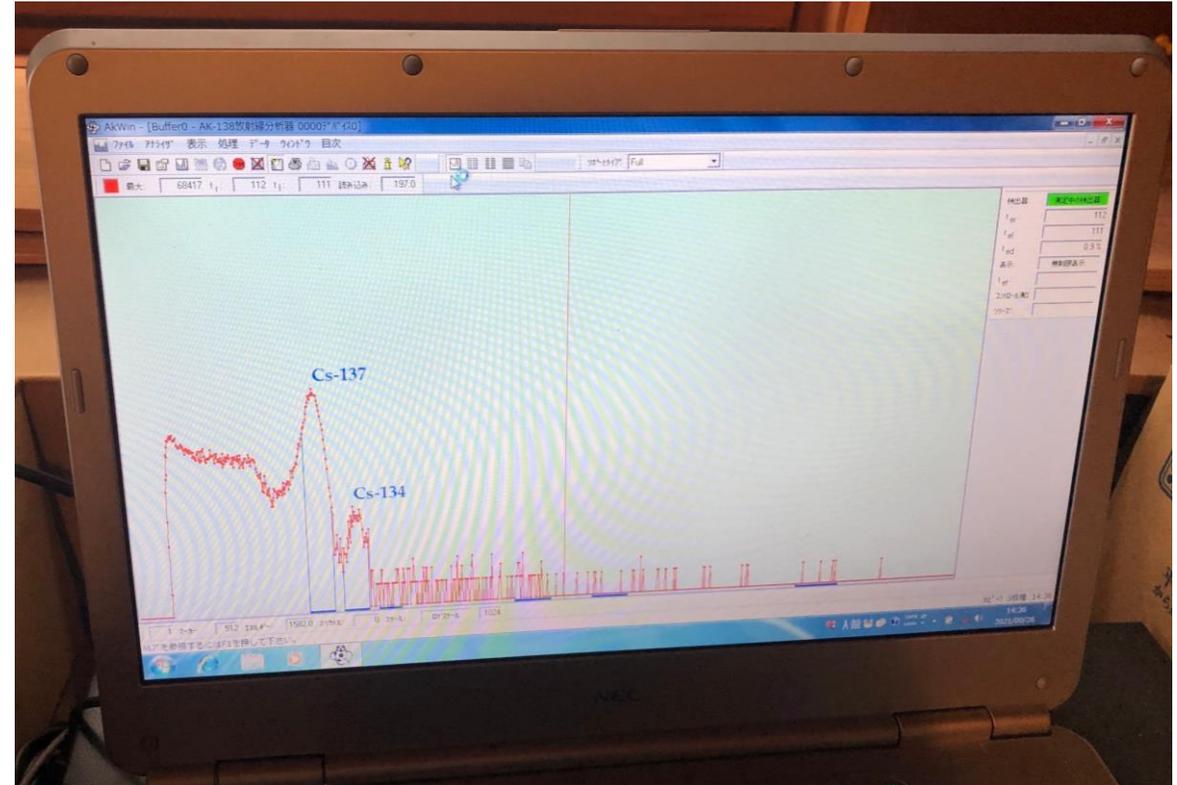
①キノコを
小さく刻む



②刻んだキノコ
をケースに
詰める



③測定器にかける



セシウム137やセシウム134が
検出された！

注：この分析結果は参考値です。各種証明とはなりません。

今回持参された こうたけ の測定結果は以下のとおりです。

検体	試料名	： こうたけ (いのはな)	
	採取地	： 16. 蕨平	
	測定日	： 2021年9月27日	
	重量	： 790 g	
測定場所	小宮コミュニティセンター		
測定器	NaI(Tl)シンチレーションスペクトロメータ アドフューテック社製 AFT-NDA2		
結果	放射性物質名	放射性物質量	
	放射性セシウム137 (Cs137)	12764.0	ベクレル/kg
	放射性セシウム134 (Cs134)	543.3	ベクレル/kg
	放射性セシウム合計 (Cs134+Cs137)	13307.3	ベクレル/kg

注1：この検体は自分で食べるための確認検査です。

注2：検査結果の如何によらず、譲渡、販売はできません。

注3：譲渡、販売をする場合、県のモニタリング検査の受検が必要です。

《参考》 食品中の放射性物質の主な基準値 (ベクレル/kg)

品目	放射性セシウム 134と137の合計
飲用水	10
牛乳	50
乳児用食品	50
一般食品(上記以外の全ての食品)	100

採取しているとき

- ・ 美味しそう、食べたいなと思った
- ・ 見た目は全然普通のキノコで、汚染されているとは思えない

結果を見たあと

- ・ さすがに食べる気は失せた
- ・ 10年経ってもこんなに高いのかとゾツとした

遊雲の里

「地域循環」

生産と生活が一体となって成り立っていた。

復興といって表土を剥ぎ取って除染し、農薬をまくだけではふるさとを取り戻せない。

まずは地元に入ってきて、地元の人意見を聞くことが大切。

「顔の見える関係づくり」

測定しながら作っていることをお話ししたり見せたりする交流が大切。

しっかりと築いた関係の中では風評被害は起きない。